

# 患者総合支援センターだより



HP: <https://www.city.nishiwaki.lg.jp/hospital>

患者総合支援センターだより  
2023年12月発行

## ●受付時間（※診察時間ではありません）

### 【新来患者】

受付時間は、午前8時～午前11時30分です。

問診票にご記入のうえ、保険証またはマイナンバーカードと一緒に総合案内窓口へご提示ください。

また、紹介状を持参されている場合も、保険証またはマイナンバーカードと一緒に窓口へご提示ください。

- ・初めて当院で受診される方。
- ・今回受診される診療科が初めての方。
- ・受診診療科が前回の受診から6ヶ月以上経過している方

### 【再来患者】

自動受付機で、診察券（IDカード）により受付を行います。

なお、紹介状を持参されている場合は、来院時に受付窓口または各ブロック受付へお渡しください。

- ・予約のない患者：午前7時30分～午前11時30分までに受付を済ませてください。
- ・予約のある患者：予約時間の少し前に来院してください。

## ●各科診療について

- \*1) 糖尿病合併症外来（内科専門外来）について  
水曜日からの予約制です。  
原則かかりつけ医から診療・相談を受け、糖尿病の合併症の評価や療養指導等を行い、その結果も含めてかかりつけ医にご報告させていただく外来です。  
かかりつけ医を通して患者総合支援センターへお申し込みください。
- \*2) 緩和ケア外来について  
月曜日からの予約制です。患者総合支援センター（緩和ケア相談）にご相談ください。
- \*3) 脳神経内科外来について  
火・木曜日の予約制です。  
かかりつけ医を通して患者総合支援センターへお申し込みください。
- \*4) 認知症疾患医療センター外来について  
予約については認知症疾患医療センターへご相談ください。 TEL 0795-25-2006（直通）
- \*5) 禁煙外来について（禁煙治療薬の出荷停止のため受入れを一時中止しています。）  
水曜日の予約制です。予約については医事課または、当院受診中の主治医にご相談ください。
- \*6) 精神科診療について  
月～金曜日の予約制です。予約については精神科外来へご相談ください。
- \*7) 乳腺外科の遺伝相談外来について  
火曜日の予約制です。予約については乳腺外科へご相談ください。  
乳腺外科のセカンドオピニオン外来について  
水曜日午前の予約制です。予約については乳腺外科へご相談ください。
- \*8) 小児科外来について  
月曜日の担当医は、佐伯医師もしくは森医師のどちらかが診察します。

〒677-0043 兵庫県西脇市下戸田652番地の1  
TEL: 0795-22-0111(代表)

患者総合支援センター 直通  
TEL: 0795-22-8270  
FAX: 0795-23-4580

## 栄養サポートチーム（NST）のご紹介



NST (Nutrition Support Team) 長

かしわぎ たかお  
内科 医長 柏木 貴雄



栄養管理は、すべての疾患治療の上で共通する基本的医療のひとつで、栄養状態が不良であれば、いかなる治療も無効とされています。「栄養サポートチーム（NST：Nutrition Support Team）」とは、様々な職種が専門的な知識を持ちより、入院中の患者さんの治療がスムーズに進むように、栄養面からサポートを行うチームです。栄養状態の悪い患者さんを把握し、患者さんそれぞれに適した栄養管理が行えるよう活動しています。当院では、平成18年3月にNSTが設置され、日本臨床栄養代謝学会よりNST稼働施設として認定され、平成23年1月から栄養サポートチーム加算の算定が始まりました。現在は全科型NSTとして稼働しており、院内で活動しているチーム医療の一つとなっています。

### NST 構成スタッフ

医師、歯科医師、看護師  
管理栄養士、薬剤師  
言語聴覚士、歯科衛生士  
臨床検査技師など

### NSTの対象となる患者さん

- ・血液検査で Alb 3.0g/ml 以下
  - ・褥瘡がある
  - ・摂食、嚥下障害がある
  - ・手術前後で栄養不良のリスクがある
  - ・食事摂取量が低下している
  - ・肥満など体重管理が必要
  - ・輸液療法の検討が必要
- など

# 「ひだまりサロン」のご案内

～がん患者さんにご家族の集う場所～

がんについて一人で悩んでいませんか？

患者さん同士で話してみたい、

がん患者さんにご家族の皆さんで

悩みを相談してみたい・・・

気軽に語り合えるサロンです。

12月の開催は  
27日（水）です



お問い合わせ先

西脇病院・がん相談支援センター

TEL: 0795-22-8270（直通）

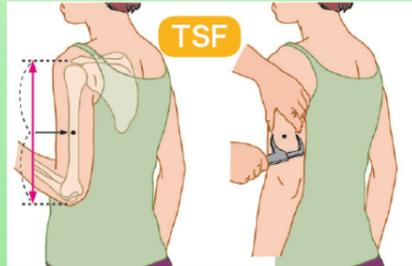




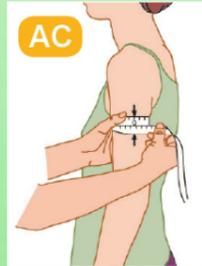
※NST以外にも、各病棟で栄養管理カンファレンスを病棟看護師、管理栄養士等で行い入院患者さんの栄養状態の把握を行っています。

## 回診、カンファレンスを毎週水曜日の16時から行っています。

- 身体計測（TSF、AC、身長、体重など）や血液検査所見（Alb値など）にて栄養状態を評価しています。



※TSF：  
上腕三頭筋  
皮下脂肪厚  
(mm)



※AC：  
上腕周囲径  
(cm)

- 患者さんに適した栄養摂取内容の検討、栄養治療計画を行い、1週間毎に再評価し再調整を行っています。

- 当院では、特に認知症患者さんの食事量低下に対してアロマパッチ®（ブラックペッパー）を用いて、嗅覚刺激を行い食欲増進に努めています。



- また歯科医師、歯科衛生士とも連携しており、口腔内の衛生状態を観察し食べ始めから介入しています。



## 外来診療担当医師一覧表（令和5年11月1日から）

【新来患者（初診）】 午前8時～午前11時30分までに受付を済ませてください。  
（※診療科によっては、受付終了時間が午前11時までとなっていますので、あらかじめご確認のうえ受診をお願いします。）  
【再来患者（再診）】 予約のない患者は、午前7時30分～午前11時30分までに受付を済ませてください。

診療科	月	火	水	木	金
総合内科(初診)	平田	武地	宮田	堀順子	柏木明香
	上古川	古本	安井	金井	堀尚也
消化器	菅尾	岡田	柏木祐希	新井	堀尚也
	平田	古本	宮田	堀順子	担当医
糖尿病内分泌	前田	大井 (予約・紹介患者のみ)	柏木明香	新井	柏木明香
	上古川				堀尚也
*1) 糖尿病合併症			柏木明香 (予約患者のみ)		堀尚也 来住 (午後・紹介患者のみ)
呼吸器		辰岡 (予約・紹介患者のみ)	安井		辰岡 (予約・紹介患者のみ)
腎臓	清水〔午後診〕 (予約患者のみ)	武地	担当医	金井	岡本 (予約患者のみ)
血液内科		松井	鈴木 (予約・紹介患者のみ)	松井 (予約・紹介患者のみ)	
リウマチ・膠原病 【完全予約制】		北播磨総合医療センター 担当医〔第2・4火曜日〕 (予約・紹介患者のみ)			
再診 (予約患者のみ)	前田	岩井	小出〔午後診〕	柏木真雄	宮田
	堀順子		平田	武地〔午後診〕	来住
*3) 脳神経内科 【完全予約制】		佐藤一彦	堀尚也	岩井	佐藤一彦
*4) 認知症疾患医療センター 外来【完全予約制】	佐藤一彦		佐藤一彦		佐藤一彦
*2) 緩和ケア外来 【完全予約制】	平田 〔午後診〕				
循環器内科 (木・金曜日の受付は 午前11時まで)	河合	櫻本	河合	櫻本 (再診予約のみ)	櫻本 〔午前診〕
	石原			藤原 (第1・2・5木曜日)	畑澤 〔午前診〕
*5) 禁煙外来 【完全予約制】			受入れ一時停止中		
*6) 精神科 【完全予約制】	宮地 鎌田	伊藤篤 〔午前診〕	丸岡	宮本	担当医
*8) 小児科 (受付は午前11時まで)	担当医	佐伯	上尾 森 (腎臓) (月2回・予約患者のみ)	許	佐伯 許 (循環器) (予約患者のみ)
外科	担当医	伊藤卓資	岸	担当医	白神
*7) 乳腺外科	三輪	三輪 〔ただし、遠征相談〕 外来は予約のみ	三輪 〔午前診〕 (セカンドオピニオン外来)	三輪	
呼吸器外科					土井 〔第1金曜日〕 田中 〔第3金曜日〕
心臓血管外科	北播磨総合医療センター 担当医 〔第1・3月曜日〕				
整形外科 (火・木曜日の受付は 午前11時まで)	大内	担当医 (初診・紹介患者のみ)	大内	担当医 (初診・紹介患者のみ)	伊藤淳
	伊藤淳		深澤		深澤
	佐藤啓三 (紹介・再診予約のみ)		折戸		島
脳神経外科	片山	澤	井口	内橋	三浦
脳血管内治療外来		片山 〔午前診〕			
皮膚科	藤川	藤川	藤川	藤川	藤川
	濱岡	濱岡	濱岡	濱岡	濱岡
泌尿器科	植木	永松	永松	永松	横山
産婦人科	野村	阿江	野村 (予約・紹介患者のみ)	阿江 (予約・紹介患者のみ)	野村
	阿江 〔午後診〕				
眼科	板谷 (予約患者のみ)	板谷		板谷	板谷
耳鼻いんこう科 (受付は午前11時まで)	神戸大学医学部附属病院 担当医		神戸大学医学部附属病院 担当医		神戸大学医学部附属病院 担当医
放射線治療	坂口		坂口		
放射線科		坂口 金川		坂口 金川	
歯科口腔外科	宮井	宮井	担当医	宮井	宮井
	崎野				崎野
	林田	林田	林田	林田	林田

(\*については、別途説明をご覧ください。)

〔西鶴市立西鶴病院 TEL 0795-22-0111 FAX 0795-23-4580〕





～ 鮮やかな癒しの光が灯る ～

期間限定 イルミネーション点灯

期間：令和5年12月1日（金）～31日（日）／午後5時～9時



西脇病院では、入院患者さんやそのご家族、病院を支える地域の皆さんの心を癒し、和やかなひとときを過ごしていただきたいという思いから、病院前ロータリーでイルミネーションを点灯しています。イルミネーション設置は、2017年秋から始まり、今年で7年目を迎えます。

令和2年以降は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、病院の活動は一変しました。院内感染防止のため、職員は試行錯誤しながら業務に当たっています。そんな中、地域の皆さんには多くの励ましのエールをいただき、力強く支えていただいています。その感謝の気持ちを少しでもお返ししたいと思い、毎年、皆で話し合いを重ね、設置するものを追加し、ロータリー中央の木の周りを囲み「地域の皆さんとの繋がり」や「地域の方々に支えられ団結力が強まった西脇病院」と「地域の明るい未来」を表現し、思いを込めて設置させていただきました。

地域の皆さんや患者さんが、イルミネーションの明かりを見て、少しでも、ほっとできる癒しのひと時を感じていただくと幸いです。

これからも西脇病院スタッフ一丸となって、患者さんを支え、良質な医療の提供を目指して頑張っています。



イルミネーションは、病院前ロータリーで、令和5年12月末まで、午後5時から9時の間で点灯しています。皆さんどうぞ御覧になってください。

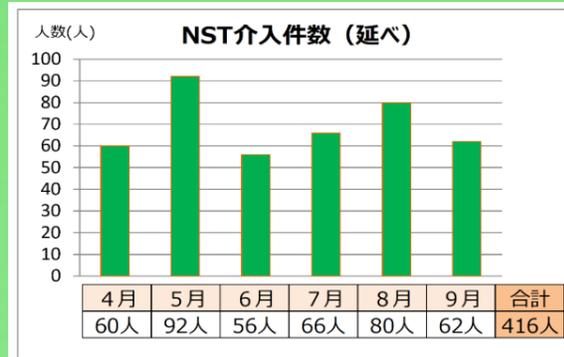


6



令和5年度 上半期（4～9月）のNST 活動状況

・令和5年度上半期では、合計126人の患者さんにNSTによる介入を行いました。1週間毎に評価、介入しており、一人の患者さんに平均3～4回介入し、延べ人数は416人でした。改善率は63%で、経口摂取量の増加や褥瘡、アルブミン値の改善を認めました。



改善		不変		増悪	
80人 (63%)		30人 (24%)		16人 (13%)	
経口摂取量のUP (投与栄養量のUP)	76人	経口摂取量の維持 (投与栄養量の維持)	30人	経口摂取量の低下 (投与栄養量の低下)	1人
アルブミン値の改善	30人			原疾患の悪化	6人
褥瘡デザイン評価の改善	3人			死亡退院	10人

最後に

・栄養状態が低下すると、患者さんの病気と闘う力が低下してしまいます。当院のNSTチームでは、入院患者さんが最良の治療を行えるように、栄養面から全力でサポートしていきます。

・一方で入院の短期間では栄養状態の改善までに至らないケースや、退院後もサポートの継続が必要な患者さんも多くおられます。患者さんの栄養について地域全体で意識し、一緒にサポートできればと考えています。

個別栄養指導について（外来）

・入院患者さんだけでなく、外来でも栄養指導を、医師の指示のもと管理栄養士が行っています。

・糖尿病や腎臓病、高血圧など各種疾患について、患者さんの個々の生活や嗜好に合わせて相談し、サポートしていきます。



3

# 糖尿病サポートチーム (DST) のご紹介

DST糖尿病サポートチーム長  
内科 医長 かしわぎ さやか  
柏木 明香



## <糖尿病サポートチーム (DST)>

現在、当院は4名の糖尿病専門医（岩井 正秀、来住 稔、柏木 明香、大井 佑夏）、11名のCDE（糖尿病療養指導士）を中心とした内科医・看護師・栄養士・理学療法士・薬剤師・検査技師によるチーム医療で患者さんの外来・入院の診療を行っています。アドボカシー活動の一環として、今年度より「糖尿病教育チーム」から「糖尿病サポートチーム (DST)」へチーム名を変更いたしました。

## <当院でできる糖尿病診療>

- 1 学習入院（毎月最初の平日が5日間続く週の月曜日から）  
糖尿病の状態・合併症の評価、講義／体験型学習のための入院です。  
基本2週間の入院ですが、1週間での短期間でも対応可能です（薬剤調整も行う場合は期間が延びる場合がございます）。
- 2 糖尿病合併症外来（毎週水曜日 完全予約制）  
糖尿病の合併症の評価／栄養相談／治療支援を1日で行います。普段のかかりつけの先生の受診と糖尿病合併症外来を組み合わせさせていただくことで、かかりつけ医を持ちながら、糖尿病の専門治療・治療支援を受けることが可能です。
- 3 最新のエビデンスに基づいた治療  
リブレやDexcom G6などのCGM（連続皮下ブドウ糖濃度測定器）を用いた栄養相談／治療支援、1型糖尿病に対するインスリンポンプの導入、2型糖尿病に対する最新のエビデンスに基づいた治療、妊娠糖尿病の管理が可能です。



## 4 治療支援外来

経験豊富なCDEによる治療支援外来（旧称：療養指導外来）透析予防指導外来、フットケア外来、栄養相談を行っており、薬だけに頼らない治療に力を入れています。



## <開業医の先生方へ>

今年度より、月～金まで、糖尿病内分泌内科の外来診療が可能となりました。緊急性のあるなしに関わらず「血糖が安定するまでお任せしたい」「インスリンの導入をしてほしい」「合併症の評価をしてほしい」など、地域の先生方のリクエストに応じて対応させていただきます。地域連携を重視していますので、ご紹介いただきました患者さんも状態が落ち着きましたら、ご紹介元に戻っていただくことを基本としています。また、治療支援ツールとして「にしわき 糖尿病レター」を年2回発行していますので、ご活用いただきますと幸いです（西脇多可医師会を通して配布しています）。

地域の糖尿病患者さんが、1人でも多く、糖尿病のない人と同じ人生が歩めるように、当院に、地域の先生方のお手伝いをさせてください。

是非、お困りの症例などがございましたら、遠慮なくご紹介いただけますと幸いです。

